

みどりみらい<牧の原> ぐんじとしのりの議会報告

2005/06/04 Vol. 15 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / mmirai@kitemachi.com

いつもお世話になっております。平成 17 年印西市議会第 2 回定例会（6 月議会）は、6 月 8 日（水曜日）～24 日（金曜日）までの会期で開催予定です。今回は、6 月議会にむけての「牧の原地区」についての、私から印西市への一般質問内容を皆様にご報告してまいりたいと思います。

< 6 月議会での ぐんじとしのり から市への質問について >

- 以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。（今回、ご紹介するのは「牧の原地区」に関する部分のみです。その他の部分については、別紙面にてご報告させていただきます。）

牧の原駅圏の将来について

「牧の原モア」の建設に続いて、先日「株式会社ミキシング」による「牧の原フェスティバルアウトレット『BIG HOP』」計画が発表された。牧の原駅前に広がっていた広大な空地は駅北側 / 南側とも開発され、ジョイフル本田と共に、今後 2 年以内でこの地区は、首都圏でも有数の商業施設が開店することになり、関東一円から集客が予測される。一方、牧の原地区の住民の間では、「住民のための利便施設は増えないが、交通量は増え、環境だけが悪化していく」と、将来に不安を抱く声も聞こえてくる。印西市は地区住民のために何ができるのか。

- 1) 西の原公園通りへの駐車禁止規制は、たび重なる要望もかなわず、依然として先送りにされている。印西市は、印西警察署、県警、公安委員会にいつ、どのような要望を行い、どのような回答を得ているのか。また、牧の原地区の一部道路では夜間や休日の駐車が恒常化していて、住民からの苦情が多数寄せられる。印西市としてはこの現状をどのようにとらえ、取り締まりの強化を行っていくのか。
- 2) 国道 464 号線は平日でも交通量が増え、土日休日は「通れない」と住民から苦情がでている。印西市はこの状況に対して、国に対してどのような要望をあげ、また進出企業にどのような指導を行って改善を図ろうとするのか。
- 3) 企業進出に伴い、国道 464 号線だけでなく、必然的に県道「南環状線」や市道「00-26 号線」への車両の流入増も予想される。牧の原地区内の生活用道路への通過車両の流入を避けるように多くの住民から要望されているが、この住民の意見を十分に汲んで進出企業に伝えることは可能か？
- 4) 印西市としては進出する企業に対して、例えば、「（郵便局を含む）金融機関、子育て支援センター」等の住民の利便施設や、印西市の魅力を伝える「地場特産品の販売店」を設けるよう働きかけを行うべきだと思うが、印西市はどのように考えているか。

（ぐんじとしのりから牧の原の皆様へ） 今回の質問も多くの皆様からのご要望をもとに組み立てました。今、牧の原の地区に対して、印西市ができることは何か。人を誘致できる大型施設ができる前に、何を求めていくのか。皆様の声をもとに、市執行部よりの回答をベースに再質問を通じて働きかけていきたいと思ひます。

国道 464 号線の渋滞について

今回の質問でも既に市の執行部に事前通告しておりますが、「首都圏でも有数の商業施

設が開店すること」による交通渋滞が予想されます。渋滞の対策には何をすべきか？
最初の質問では、この地域に来店する方々のほとんどが「自動車」であることであることを主眼に何をすべきか、問いかけております。執行部からの回答は「要望を国に伝えていく、また、企業進出にあたっては県警と連携し交通渋滞を招かないように誘導するとともに、企業側には十分な駐車場を設置していただくように要望する。」ことが予想されます。

私は渋滞の解消には、この地域に来店する方々に対して「北総線」の利用を積極的に呼びかけるべきだと思います。皆様ご承知のとおり、北総線の高運賃は、千葉ニュータウン開発の遅れによるものです。(先日、北総線の役員とお会いし、意見交換した際には、「人口が当初の予定通り入っていれば、このような問題は起こらなかった」と言われております。)つまり、北総線の高運賃問題解消のためには乗客をさらに増やすことが必要であれば「乗車していただく策」が必要だと考えます。言い換えますと、現在の北総線の運賃であれば、例えば家族で新鎌ヶ谷から往復するのともためらってしまうのも事実なので、乗っていただくために、土日祝日に「空気を運んでいる」よりは安い運賃を設定し、利用促進したほうが北総鉄道にもメリットをもたらすものと私は考えています。

「乗車していただく策」については「交通問題」と絡め、勿論、北総鉄道だけで考えるべきではなく、利用促進を印西市と進出企業も含め、3者間で、意見交換し、知恵をはたらかせていくべきだと思います。

=私のこの考えに対して、「印西市はどのように考えるか？」これが今回の議会での1つのテーマとなります。

私のもとには多くの皆様から「空気の汚れ、排気ガスの臭い」を指摘する声が届いている現在、交通問題をどのように解決するか、回答を期待するところです。

(道路の新設というのは即交通問題を解決する、実現可能なものであるとはいえません。また、駐車場を増設することも、退店し帰宅する車両にとってはあまり関係のないことだと思います。私は牧の原に住む住民の一人として、土日祝日の国道464号線の渋滞に嫌気がさし、今後企業の進出による「南環状線」の渋滞を心配しております。)

市政相談会を実施します。 * この項目、再掲します。

6月議会開催(6月8日(水曜日)~(予定))に伴って、牧の原地区皆様からのご要望をお聞きするために、また前回ご報告させていただいた 牧の原駅南口進出企業「ミキシング」との契約締結に伴い当該用地の開発を踏まえて、牧の原地区をどのようにすべきか、皆様と共に意見交換を以下の日程・内容で行いたいと思います。
(資料はご用意いたします。)

平成17年6月4日(土曜日) 13時30分~15時00分(予定)

於：ふれあい文化館(2階 会議室)

内容/進出企業「ミキシング」とはどのような会社か。

企業進出までのスケジュール

企業進出に伴って、地区住民は何をすべきか。

その他、牧の原地区、市政全般に関すること。

千葉北総内科クリニックについて

過日、この紙面にてお知らせした、(仮称)CNクリニック(原小学校南側)ですが、当初の予定では、「人口透析専門の病院」と聞いていたため(/都市計画課からの情報です。)皆様にお知らせしたのですが、一部の皆様から「『内科』と書いてあるけど？」とのご指摘を受けて、再度調査したところ、「メインが人工透析であるが、一般外来の内科の診療も実施する。」との情報をいただきましたので(/健康管理課から)皆様にお詫びして訂正し、ご報告申し上げます。

今回は牧の原の皆様へ地域の情報をお届けするために紙面を構成しました。牧の原地区に関しての要望や疑問に限らず、皆様からのご意見をお待ちします。 ぐんじとしのり